

質 疑 回 答 書

令和2年7月8日

工事名 佐賀大学(本庄町1)理工学部4号館改修工事

番号	図面番号	質 疑 事 項	回 答
1		数量表中外部足場は900枠(手摺先行方式)の記載ですが、くさび式(手摺先行方式)でも可能でしょうか。因みに、可能な場合減額対象となるのでしょうか。	枠組足場としてください。
2	A-19	環境配慮改修の撤去工事で、外部の複層模様吹付け撤去がありますが、アスベストのレベルは何に該当するかご指示下さい。また、アスベストが表面の吹付材に混入しているか、下地調整材に混入しているかご指示下さい。よければ、外壁調査のアスベストの分析結果表を頂けないでしょうか。	アスベスト除去工法区分レベルはⅡで考えています。アスベスト分析結果表を添付します。(資料1)
3		エレベーター設備工事で、見積時各メーカーに受注案件が多い為、エレベーターの納期が、現時点では竣工工期確認したところ、全国的までは難しいと返答がありました。工期の延長は可能でしょうか。	契約後、発注者及び受注者間において協議します。
4		特記仕様書、現場説明書に記載してある項目以外に、施工条件等の制約はないものと考えてよろしいでしょうか。	よろしいです。
5		解体後の補修について、躯体等の補修が必要な場合は、設計変更の対象と考えて宜しいでしょうか。	図面に記載がなく補修が必要な部分が発生した場合については協議を行い増減変更等を行います。
6		備品はないものとし、移動、養生は不要と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
7		エレベーターについて、当社で調べたところエレベーターの受注過多により、施工が令和3年3月以降となり工期に間に合いません。工期変更は可能でしょうか。	回答番号3参照。

数 量 書 質 疑 回 答 書
注)本質疑回答書は数量書(参考数量)に対しての質疑回答書であり設計図書の一部ではない。

令和2年7月8日

工事名 佐賀大学(本庄町1)理工学部4号館改修工事

番号	頁番号	工種	質 疑 事 項	回 答
1	数量書 A(細目別内訳) P3	外壁改修	外壁改修(2)改修で、高圧水洗工法が565㎡とありますが、この数量は外壁タイル面のみだと思われます。外壁の吹付面及び軒裏の吹付面も高圧水洗いするのでしょうか。ご指示下さい。	外壁の吹付面及び軒裏の吹付面はアスベスト含有仕上げ塗材の除去を行うので除去後の高圧水洗は不要と考えます。
2	現場説明書 別図(2)	-	工事説明書一別図(2)に仮囲い仕様、工事車両誘導員について記載されています。指定仮設と考え設計変更対象と考えて宜しいでしょうか。	仮囲い等数量記載部分については変更があれば協議を行い増減変更等を行います。工事車両誘導員については、工事搬入車両通行時に随時配置することとし、設計変更の対象ではありません。
3	図面番号 特-1	-	図面(特-1)化学物質濃度測定ですが、測定箇所数、測定方法の指定がありますが、数量書に記載がありません。設計変更の対象と考えて宜しいでしょうか。	図面番号(特-1)に記載している数量で積算してください。記載数量からの増減が無い限り設計変更の対象ではありません。大学側の積算では共通仮設費で計上しております。
4	図面番号 特-4	内装改修	図面(特-4)軽量鉄骨天井下地のインサートですが、既存を使用しないと記載されています。天井インサートあと施工アンカーが必要ですが、数量表に記載がありません。設計変更の対象と考えて宜しいでしょうか。	既存の埋込みインサートについて、引張り強度を確認後問題無ければ使用してください。その他インサートが必要になる場合については増減変更等を行います。
5	数量書 A(細目別内訳) P16	躯体改修	図面(特S-01)既存コンクリート面の目荒らしについて、打継ぎ面の処理が記載されていますが、数量表に記載がありません。設計変更の対象と考えて宜しいでしょうか。	数量表 A(細目内訳) 7.躯体改修 (2)改修 4)コンクリートに記載しています。
6	数量書 A(細目別内訳) P15、P21	躯体改修 外構改修	図面(特S-02)埋戻し及び盛土について、A種に○印が付いていますが、数量書ではB種と記載されています。どちらが正でしょうか	数量書にはA種、B種どちらも記載しています。記載場所は下記です。 数量書A(細目内訳)P15 7.躯体改修 (2)改修 1)土木 数量書A(細目内訳)P21 II外構 (2)改修
7	-	外構改修	残土処分について、数量書に残土処分の項目がありません。残土は現地敷き均しとし、設計変更の対象と考えて宜しいでしょうか。	発生土については埋戻しや盛土で使用し、不足分を購入土で埋戻します。残土処分は発生しないと考えています。
8	-	直接仮設	外部足場について、北南面の庇下部施工するためには外部足場の内側にW1500程度の足場が必要になります。設計変更の対象と考えて宜しいでしょうか。	本工事に含まれます。設計変更の対象ではありません。
9	A(細目別内訳) P12	内装改修	数量書(A-12)高圧水洗工法ですが、施工場所を教えてください。	改修前の1階基礎地盤実験室2床面、製図室床面です。

(資料 1)

試料名: 理工学部4号館 外壁(複層模様吹付け)								
前処理: <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> 灰化 <input checked="" type="checkbox"/> 酸処理 <input type="checkbox"/> 沈降・浮遊 <input type="checkbox"/> その他								
	層比率	クソタイル	アモサイト	クロシタイル	トモライト	アキチノライト	アンソフイライト	判定
層 1	上塗材 白色	2%	-	-	-	-	-	含有なし
層 2	主材 オフホワイト	78%	0.1-5%	-	-	-	-	含有
層 3	下地調整塗材 灰色	10%	-	-	-	-	-	含有なし
層 4	下地 薄灰色	10%	-	-	-	-	-	含有なし
備考:								